蘆原ダム水源地域ビジョン推進協議会
蘆原湖水面利用部会 規約

第1条 名称

本会は、蘆原ダム水源地域ビジョン推進協議会（以下「推進協議会」という）規約第7条に基づく、蘆原湖水面利用部会（以下「水面利用部会」という）と称する。

第2条 目的

水面利用部会は、蘆原ダム本来の目的を達成しつつ、蘆原湖の水面、水面への進入路及び湖岸（以下「水面」という）の利用が、首都圏の重要な水源としての良好な水質の確保、湖周辺の豊かな自然環境及び生態系の保全、更には利用者の安全を相互に確保した上で、地域住民の生活との調和並びに水源地域の振興と活性化の推進を図ることを目的とする。

第3条 協議事項

水面利用部会は、前項の目的を達成するために、以下の事項について協議し決議するものとし、決議結果を推進協議会へ報告するものとする。

- (1) 水面利用ルールの策定、変更
- (2) 水面利用に関する情報交換及び連絡調整
- (3) 自然環境及び生態系の保全に関する情報交換及び連絡調整
- (4) 利用者の安全に関する情報交換及び連絡調整
- (5) 水源地域の振興と活性化の推進
- (6) その他目的を達成するために必要な事項

第4条 組織

水面利用部会は、蘆原湖に関係する行政機関、関係団体及び、地元関係者の代表者（以下「委員」という）をもって組織する。（別紙）

2. 委員は、水面利用部会の承認を得て選任、退任することができる。

第5条 役員の構成

水面利用部会には、次の役員を置くものとする。

- 会 長 1名（沼田市副市長）
副会長 1名（利根川ダム統合管理事務所副所長）

第6条 役員の職務

会長は、水面利用部会を代表し、会務を統理する。

2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

第7条 事務局

水面利用部会の事務局は、沼田市総務部企画政策課及び利根川ダム統合管理事務所に置く。

第8条 水面利用部会の開催

水面利用部会は、会長が招集し、会長が議長を務める。

2. 水面利用部会は、原則として年1回開催するものとし、第3条に定める事項について協議を行うものとする。
なお、会長の判断により書面開催とすることができる。
3. 会長が必要と認めた場合には、臨時に開催することができる。
4. 水面利用部会は会長が認めた場合には、関係者を招集し、意見を求めることができる。

第9条 水面利用部会の運営等

水面利用部会は委員の過半数の出席が無ければ開催することができない。

2. 委員は、都合により水面利用部会を欠席する場合、代理の者を出席させることができることとし、あらかじめ事務局に代理者の氏名等を報告することにより、その代理者の出席をもって当該委員の出席とみなす。
3. 委員は、都合により水面利用部会を欠席する場合、会長あてに委任状を提出することができることとし、あらかじめ事務局に委任状を提出することにより、当該委員の出席とみなす。
4. 水面利用部会の決議方法は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

第10条 雑則

この規約に定めるものの他、水面利用部会の運営に関して必要な事項は、水面利用部会において定める。

第 1 1 条 規約の改訂

この規約を改訂する必要があると認められた時は、水面利用部会に諮りこれを決定する。

第 1 2 条 付則

この規約は、令和 6 年 2 月 1 6 日より施行する。

(別紙)

菌原ダム水源地域ビジョン推進協議会 菌原湖水面利用部会委員

	構成区分	所属		備考
1	地元関係者	沼田市区長会利根町支部	支部長	
2	〃	園原区	区長	
3	〃	穴原区	区長	
4	〃	南郷区	区長	
5	〃	老神区	区長	
6	関係団体	老神温泉観光協会	協会長	
7	〃	老神温泉旅館組合	組合長	
8	〃	利根町観光協会	協会長	
9	〃	利根漁業協同組合	組合長	
10	〃	沼田市東部商工会	会長	
11	行政機関	沼田市	副市長	会長
12	〃	沼田警察署	副署長	
13	〃	利根沼田広域消防本部	警防課長	
14	〃	国土交通省関東地方整備局 利根川ダム統合管理事務所	副所長	副会長